

令和5年10月31日（火）

第1回臨時教育委員会會議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和5年10月31日(火) 午前10時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委員 蒲田 知子
委員 村松 弘康 委員 中村 通宏
4. 欠席委員 委員 新山 訓代
5. 出席事務局職員
教育総務部長 山田 和夫 生涯学習部長 菊地 統
生涯学習部次長兼生涯学習センター長兼公民館長兼生涯学習課長 小林 裕
総務課長 高橋 純 生涯学習課主幹 斉藤 幸弘
6. 欠席事務局職員 な し

午前10時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和5年第1回臨時教育委員会を開会いたします。

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。蒲田委員にお願いします。

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、我孫子市湖北地区公民館指定管理者の指定について事務局から説明をお願いします。

○小林生涯学習課長 議案第1号、我孫子市湖北地区公民館指定管理者の指定について説明いたします。

提案理由は、我孫子市湖北地区公民館を管理する指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めることから、議会に上程されるよう、市長に依頼するものです。

2ページをお開きください。

我孫子市湖北地区公民館指定管理者の指定について、1指定管理者に管理を行わせる施設の名称は、我孫子市湖北地区公民館となります。2指定管理者となる団体の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地は、候補者として株式会社セイウン、代表者の氏名は代表取締役黒川晴予、所在地は埼玉県さいたま市桜区田島9丁目31番1号。3指定の期間は、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間となります。

応募期間は令和5年10月18日から10月22日まで、応募団体数は2団体です。選考理由ですが、他市での公民館指定管理者としての実績や経験がある中で、事業方針や自主事業の計画に関する考え方や指定管理料の提案額において経費削減が図られていることが評価できる点があり、総合的に評価した結果、株式会社セイウンを候補者として選考しました。指定管理者候補者選定評価表に評価の点数を記載しています。

以上が、議案説明と資料説明になります。ご審議のほどよろしくお願いたします。

○丸教育長 以上で説明が終わりました。これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。

○蒲田委員 2団体の事業計画に係る評価の開きと指定管理料に係る評価の開きがほぼ両社同じぐらい、結果として5点違いでした。経費削減が図られた点を評価されているのはわかりますが、事業計画に係る評価は随分違って、株式会社セイウンの方が低くなっています。この辺りは検討の中で、十分に湖北地区公民館を運営していけるだろうという判断をされたと思うのですが、人件費が上昇している中で、どうやって約3,600万円を削減することができたのでしょうか。

○小林生涯学習課長 まず、事業計画の面につきましては、委員の点数結果から申し上げますと、確かに今現在湖北地区公民館を運営している株式会社アクティオの方が評価の点数は50点近く高くなっています。この点については、地域密着型で現在取り組まれていることや自主講座「学び舎コホミン」が文部科学大臣表彰を受賞した実績もあるため、事業計画に対する評価が高くなっていると思います。株式会社セイウンにつきましては、文化的なものも含め、年齢層も、若い方から高齢の方までを対象とした幅広い事業展開をしているところが評価に入っています。

指定管理料なのですが、株式会社セイウンの方が確かに3,600万円近く安くなっています。こちらの評価では、指定管理料の金額しか評価しませんので、やはり経費削減という意味で評価が高いとされました。株式会社セイウンがビル管理メンテナンス関係を元々実施している会社なので、施設維持管理費を抑えられる点において、差額が出たのだと考えられます。最終的には総合点で評価すると株式会社セイウンの方が5点ほど多かったという形になります。以上です。

○蒲田委員 ありがとうございます。私は、利用者様の安全安心が一番だと思いますので、評価の中にある「安全対策、危機管理体制の取り組み」の部分は非常に重要だと考えています。確かに株式会社アクティオは今まで長く担当している分、状況がわかる中でうまく提案されていて、工夫していることも沢山あるということがわかりました。

人件費が上昇している中で、指定管理料が低いところが評価されていますが、働く人の環境等は担保されると思われたということでもよろしいのでしょうか。

○小林生涯学習課長 ヒアリングの中でも働いていただく方の賃金、そちらの方はしっかりと担保するというような説明もありましたので、十分そこは私も理解した上で問題ないものと考えています。

○蒲田委員 ありがとうございます。

○丸教育長 ほかにございますか

○村松委員 今のお話に関連するのですが、金額の差が3,600万円ということで、実際どの部分をどれぐらい削ると3,600万円を削ることができるかというお話まで出ましたか。

○小林生涯学習課長 まず、両社を比較した場合に差が出ているのが、光熱水費と施設維持管理になります。物価上昇の影響を受け、光熱水費の上昇分につ

いては、株式会社セイウンの方が株式会社アクティオよりは低い額の提示でした。それと維持管理料については、株式会社セイウンはビル管理メンテナンス関係を元々実施している会社のため、経費削減が可能であろうと考えられます。一方、株式会社アクティオの方は、施設維持管理を再委託している部分があり、おそらくその部分において、差が開いていると考えられます。以上です。

○村松委員 ありがとうございます。

○丸教育長 事業者が変わって、市民サービスが低下する。そうならないように、しっかり監督していくということで、今後の予定としては、これを議会に出し、承認を受けて決まっていく。議案第1号の参考資料に関しては、ホームページに載せるのですか。

○小林生涯学習課長 指定管理者候補者選定評価表は、ホームページに載せる予定になっています。

○丸教育長 わかりました。

○蒲田委員 引き継ぎに関しては、いつ、どの時期にどのような形で行うのか、コスト的なことも含めて教えてください。

○小林生涯学習課長 引き継ぎに関しましては、年明けの1月ぐらいから3月いっぱいまでを考えています。引き継ぎに概ね3ヶ月程度を取ることは仕様書の中にも入っていますので、年明けぐらいから始めて、指定管理者同士、業者同士ではなく、生涯学習課の公民館担当の職員も間に入って、こちら側の要望、継続していただきたい事業などもありますので、その辺を説明し、今の業者の方から次の業者にちゃんと引き継げるようにしていきたいと考えています。十分引き継ぎを行い、現在利用されている団体の方はもちろん、協力事業として行っている学び舎コホミン、練功十八法、がんカフェ等は、極力引き継いでいただけるようにしたいと考えています。以上になります。

○蒲田委員 例えば今、受付業務をしているようなスタッフの方々がいらっしやると思うのですが、そういう方々は継続的に雇用されますか。

○小林生涯学習課長 今現行の職員の方にも働いていただけるように、新しい事業者の方には、現行の継続を強く希望するように伝えていきたいと考えています。仕様書の中でも市内の雇用を重視するようとしています。

○丸教育長 よろしいですか。

それではないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決いたします。

議案第1号、我孫子市湖北地区公民館指定管理者の指定について原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

○丸教育長 以上で令和5年第1回臨時教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午前10時16分閉会